

【理解・回答】

【問題 1】

○岡田委員長 これまで皆様から一通りご意見を伺ったわけですが、ほかに御質問はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○岡田委員長 質疑を始めてからもう1時間半ほどがたつわけですが、いよいよ議論が煮詰まってきたように思います。このままですと、意見が対立したままとなってしまうので、この議題につきましては、結論の出ない状態で次回を迎えることとなります。

そこで、皆様には、この部分につきまして、次回までに何らかの方向性を示唆するような御意見を考えてきていただければと思います。そして、それは会議開催前に事務局までお伝えいただき、一覧にしたものにざっと目を通していただければと思います。

【回答】

間違い語句：議論が煮詰まる

正しい意味：意見が十分に出尽くし、結論が出る状態になること

修正するならば：議論が行き詰まってきたように思います。

【問題 2】

○深田委員 前回もそうでしたが、これで2回目の失態となるわけですよ。これは、いよいよ潮どきという感じでしょうか。実際に業務に携わった職員はともかく、部長御自身には何らかの処罰が必要なんじゃないですか。

○岡田部長 今回起きました事件につきましては、部長である私にも責任があるわけですが、委員のおっしゃるように、すべからく処罰すべきという御意見はもっともなことではないかと考えております。

ただ、実際に関係した職員に本当に落ち度があったのかどうか、その辺をきちんと見きわめることが先決かと考えております。

○深田委員 もちろん、その職員が悪いということは言うまでもありませんよ。ただ、そうした職員に指導を施しているのは、部長、あなたじゃないんですか。職員はあなたの指示でそうしたというのは私も確認をとっているんですよ。

【回答】

間違い語句：潮どき

正しい意味：物事を行うのに最もよいとき

修正するならば：引き際という感じでしょうか。

【理解・回答】

【問題3】

○岡田委員 今の組織機構になってから、副市長になっているみんなが企画部の部長を経験していますよね。いわば、出世の登竜門をくぐってきている方々なわけです。しかし、そうした偏った経歴しかないために、他部局に対するお考えが希薄だと言わざるを得ないのです。

○深田副市長 それは委員のただの偏見かと思えますよ。

○岡田委員 そんな無然とした態度しかとれないようだから、やめたほうが良いと言っているんです。役所の人間があなたみたいな方ばかりだったら、気持ちが悪くて、鳥肌が立ちますよ。

以前から何度も指摘していますが、市民目線というものがもっと必要なんじゃないですか。トップダウンとよく言われますけれども、行政サービスについては、市民と接している職員一人一人からもっと見習ってほしいものです。

【回答】

間違い語句：登竜門をくぐる

正しい使い方：竜門を登る

修正するならば：出世の登竜門なわけです。

間違い語句：無然、

正しい意味：失望してぼんやりしている様子

修正するならば：憤慨した、ふてぶてしいなど